



ツククサ

(2005年9月2日 撮影)

8月 中旬から9月下旬ごろにかけて、適度に日の光が当たる草地で多く見かけます。街中でもよく見かける夏の花です。

1か所で多く見かけるためか、長い間咲く花のように思いがちですが、実は夜から朝にかけて咲き、その日1日でしぼんでしまいます。このように1日だけ咲くような花は「1日花」と呼びます。でも、ツククサの場合は次から次に花が咲くので、長持ちする花のような印象がありますね。

名前の由来はいろいろな説があって、「朝露のように朝に輝くが、すぐに消えて無くなるから」というものや、「花の青い色が布を染めるつゆになるから」というもの、「もともとは月のあるうちに咲く草・月草と呼ばれていたものがツククサに変わった」というものがあるようです。